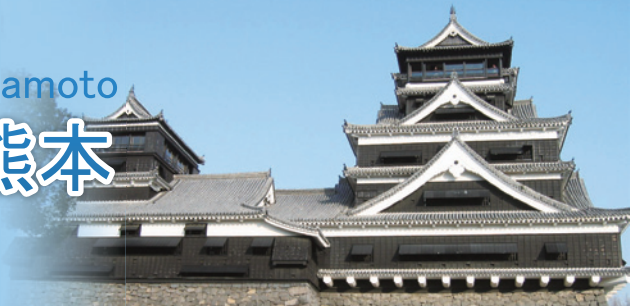




会 長 挨 拶



SI熊本会長 硯川 和歌子

国際ソロプチミスト熊本(SI熊本)は、熊本県で初めてのSIクラブとして1979年2月9日にSI大分のスポンサーにより発足し、今期認証36周年を迎えました。

2014-2015年期を振り返りますとターニングポイントの年であったと感じます。国際ソロプチミストアメリカ(SIA)のLive Your Dream Awards では、「夢を生きる賞」(旧:女性に機会を与える賞)の名称変更があり、女子中高生のためのキャリア・サポート「夢を拓く賞」の新規スタートが発表されました。私達は改めてこれらの国際的プログラムについて学び、その内容をいかにSI熊本の活動に関連づけていくか研鑽し・構築していく起点に立ったと思います。(女兒のための「夢を拓く賞」は、私達独自のSI熊本「夢を生きる就学援助」プログラムの目的にかなり近いと感じています。)

また、5月10日に行いましたチャリティー事業のステージ上に、2014年度の就学援助生5名の内4名の方にご登壇いただき、将来に向かって力強く羽ばたいていかれますよう、会場の皆さまと一緒に応援の拍手を贈ることができました。引き続きクラブ表彰式では、女性栄誉賞の方と、公益財団法人ソロプチミスト日本財団各顕彰事業へ推薦した4つの団体の、それぞれに素晴らしい奉仕活動をご紹介しますことも出来ました。当日は母の日でもあり、オペラユニットレジェンド(5人のボーカリスト)にピアニストを加えた、上品かつ洗練された演奏が、会場内全てのお母さんへの最高のプレゼントとなりました。

これからも、40代から90代までの幅広い年齢層の会員44名が、和気藹々の中にも互いに刺激を受けながら、共通の目的に向って参ります。地域の皆さまや各関係機関、姉妹クラブの方々の更なるご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

女性と女兒のために



SI熊本「夢を生きる就学援助」

SI熊本「夢を生きる就学援助」は、自分自身の将来の夢(職業)を実現するために、大学、短期大学、専門学校へ進学を希望している熊本市内の女子高校生を対象に、入学時に経済的な支援をするプロジェクトです。設立から5年目を迎え、現在まで64校より応募があり22名の方を支援することができました。私達は毎年、チャリティーコンサート、講演会、落語会等を行い、その益金で支援金を贈呈しております。本年も、応募された方々はいずれも経済的困難な中にも自分の夢に対する明確な目標を持ち、努力している方々ばかりでした。本人の申請書、校長先生の推薦書を基に厳正な選考を行い、その結果以下の方々を決定し、3月定例会合において保護者、先生、会員の見守る中で会長より贈呈を行いました。受賞者の皆さんは、会員の温かい励ましの拍手に勇気づけられたことと思います。

一人一人が将来の自分の夢に向かい、努力され達成されることを期待しております。

- | | | |
|----------------|-------------|-----|
| * 医師になりたい | 県立第二高等学校 | Nさん |
| * ケースワーカーになりたい | 県立熊本西高等学校 | Tさん |
| * 理学療法士になりたい | 県立湧心館高等学校 | Nさん |
| * 管理栄養士になりたい | 県立熊本農業高等学校 | Mさん |
| * 小学校教員になりたい | 熊本信愛女学院高等学校 | Mさん |



2014年度 顕彰事業(クラブ賞)

●夢を生きる賞

受賞者:池田 仁美様

障害者介護施設に勤務し、小学校低学年の二人のお子さんを育てながら、社会保険労務士の資格取得を目指して通信教育を受講されています。資格を取得することで、さらに多くの方の役に立ちたいと願っています。

●女性栄誉賞

受賞者:小池 美代子様

「装うとみんな自然と笑顔になっていく、それが着物の魅力なんです」と語り、着物着付けボランティアとして、留学生の着物体験イベントや、障害者の方々の成人式などの着付けを20年以上にわたって行っています。

●学生ボランティア賞

受賞者:産山村ジュニアヘルパー様

小学4年生から中学1年生までの児童、生徒が全員で村内の高齢者を訪問し、掃除、草取りや話し相手になる活動をしています。高齢者に「生きる力」を、子ども達には「生活力や思いやりの心」を育み、村全体の繋がりを深くしています。

●活動資金援助

受賞者:ぐる〜ぶ・ゆるり熊本様

DV被害を受けた母と子のために、米国の支援法に基づく母と子の支援プログラムを実施しています。また、支援者養成講座を開設し、支援の輪を広げる活動を行っています。

第43回 SIA 隔年大会 in バンクーバー

2014年7月23日(水)～26日(土)

参加者:井上・越山・宮岡・塚本・牛島

今大会では、会員基準の変更や連盟会費の増額という重要な審議に立会い、分科会では、青少年のための新しい賞「夢を拓く賞」の成立過程を垣間見ることができました。改めてソロプチミストの使命について考えさせられる有意義な機会でした。

また、「夢を生きる賞」の受賞祝賀昼食会ではアメリカ連盟で1位に選ばれたS.ドレイシーさんと同じテーブルになりました。この賞は、より専門性の高い職業を目指す扶養家族を持つ女性を支援する賞です。ドレイシーさんは、宗教的理由により女性に発言権のない環境から抜け出し、同じ環境の女性達を救うために大学で勉強されています。彼女にお祝いを述べるのができたのは良い思い出となりました。



国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン 第29回 リジョン大会

2015年4月16日(木)～17日(金)

城山観光ホテル(鹿児島市)

日本南リジョン96クラブから1266名が参加し、SIA会長マーガレット・ボコ・デイヴィス氏を迎えて開催されました。当クラブからは27名が出席し、各分科会では活発な意見交換が行われました。また、SIAへの寄付の功勞に対し、硯川会長をはじめ各クラブの会長が壇上でSIA会長より直接謝意を表されました。

「ソロプチミスト日本財団委員会」分科会では、当クラブの牧委員長が、各賞の受賞者の掘り起こしについて、「子ども支援塾ステップ」を例に事例発表をしました。奉仕プログラム委員会との合同委員会を設け、各賞の候補者探しについて全会員の周知を図っていること、「ステップ」との出会いはこのシステムによる会員からの新聞記事の切り抜き情報であったことを述べました。



奉仕プログラム委員会

SI熊本「夢を生きる就学援助」プロジェクト、顕彰事業「夢を生きる賞」「女性栄誉賞」、地域社会奉仕として再春荘訪問、国際支援としてハビタット「いのちの水」基金協力やタイ養護施設支援を行いました。また、国際ソロプチミストガールズカンファレンスを市内4クラブ合同で6月13日に開催しました。



財務・資金調達委員会

今年度の目標である「リジョンの会計マニュアルに沿ったクラブの財務内規作成」を達成し、4月定例会合で配布できました。クラブ内オークション・サンキューBOX、お取り寄せを運営し、お取り寄せの品については会員の皆様の協力を得つつ新しい企画に取り組みしました。



メンバーシップ委員会

新入会員勧誘と会員の親睦を兼ねた『お楽しみ会』を2回開催し、会員同士の絆が一層深まりました。来期も引き続き企画し、新入会員入会へ繋げたいと思います。



女性と女兒のための
チャリティー事業

LEGEND レジェンド

ふるさと訪ねてコンサート

5人の男性オペラユニットレジェンドの熊本初公演は、姉妹他クラブや一般のお客様のみならず全国各地のレジェンドのファンクラブの方々も駆けつけ、約900名が集う盛況となりました。ダイナミックな五重唱と極上のアンサンブル、気品ある歌唱とパフォーマンス、軽妙なトークの全てに引き込まれ、酔いしれて、時を忘れるひと時でした。アンコールでは、5人が客席まで下りて来ての「オー・ソレ・ミオ」の熱唱に、会場が一つになり大きな歓声・拍手に包まれました。

チャリティーの益金は、SI熊本「夢を生きる就学援助」として熊本市内の女子高校生の夢の実現のための進学支援金に充てられます。

と き 平成27年5月10日(日) 開演14:00

と ころ 市民会館崇城大学ホール(熊本市民会館)

チケット代 3,000円



『お楽しみ会』開催!!

- 九州国立博物館バスツアー
- 紅茶の講習会

今期、メンバーシップ委員会では新しい試みとして、新入会員勧誘と会員の親睦を兼ねた『お楽しみ会』を2回開催しました。11月に九州国立博物館へ芸術と食の旅を企画し、(会員15名、会員外1名参加)、12月に会員のご家族で紅茶インストラクターの方に、紅茶の美味しい入れ方や効能について学びました(会員19名、会員外2名参加)。会員相互の絆を深め、会員外の方にはSI熊本を知っていただく良い機会となりました。



第7回『夢を生きる』アートコンテスト

テーマ「自分が知っている働く女性で、あこがれる女性」



↑塩月彩矢さんの作品 ↑はたかいせい君の作品

今年度は、熊本市内のすべての小・中・高等学校へ募集要項を送付しました。熊本北高等学校・第二高等学校・かっぱ保育園から集まった16点の作品をアメリカ力連盟へ応募したところ、世界各国からの3650点以上の応募の中、2作品が最終選考にノミネートされました。

5月10日のチャリティーコンサート会場で展示し、ご来場の皆様に見ていただきました。



広報委員会

チャリティー事業の広報活動、報道機関への取材依頼、イベントや贈呈式の写真撮影、ホームページ管理、アートコンテストの募集・取りまとめと展示、クラブ広報誌の作成などを行いました。



規約決議・SOLT委員会

SOLTとは、Soroptimist Orientation and Leadership Training の頭文字です。SO(会員オリエンテーション)とLT(指導者養成)を目的に、規約改正や新しいプログラムに関することなど、タイムリーな課題を選び、毎月の定例会合において10分間のミニSOLTを実施しました。



ソロプチミスト日本財団委員会

産山村へ行き、小・中学生のボランティア活動を視察し、学生ボランティア賞に産山村ジュニアヘルパーを推薦。DV被害を受けた母と子の支援活動並びに支援者養成講座の開設をされたぐる〜ぶ・ゆるり熊本を活動資金援助に推薦しました。



タイ・アユタヤワットサーケオ養護施設支援

SI熊本は、毎年ボランティアでタイを訪れる中田 裕子さんへ
支援金を託しています。

中田 裕子さんの報告

今年も8月にワットサーケオの養護施設へ行ってまいりました。女子寮は幼稚園児から高校生まで600名弱の大所帯になっていました。

寮に住み込む先生は3名増えて6名になりましたが、それでも大変な様子で、トイレや水回りの掃除が行き届いていないのが気になりました。

現地で検討した結果、今回はシャンプーを購入しました。いつものように子ども達とともに買い物に行き、各部屋に大瓶18本ずつを支給しました。子ども達に直接手渡される消耗品の寄付は少ないので、現場の先生方にはいつも非常に感謝されています。毎年、本当にありがとうございます。

平成26年9月16日

今年度は、7月定例会合での贈呈式と9月定例会合での報告会の模様が、複数のテレビニュースで放映されました。



ソロプチミスト日本財団

平成26年 年次贈呈式

2014年11月5日 神戸国際展示場

全国5リジョンから会員約2700名が参集し、当クラブからは20名が参加しました。SI熊本推薦の「子ども支援塾ステップ」が、「活動資金援助」団体に選ばれました。「子ども支援塾ステップ」は、「貧困の連鎖を断つのは教育しかない」という理念のもとに、恵まれない子ども達に無償で学習支援を行っている大学生ボランティアグループです。助成金50万円は、11月定例会合にて代表の島本勝博氏と学生代表の一宮俊介君に贈呈されました。



熊本市内合同ガールズカンファレンス

「2015南リジョンガールズカンファレンス」が8月6日-7日に福岡市のKKRホテル博多において開催されます。その大会への熊本からの出場者を選抜するために、6月13日くまもと県民交流館パレアにおいて、熊本市内4クラブ合同の選考会を行いました。今回は、当クラブが4クラブをまとめる担当クラブを務めました。このカンファレンスは、アメリカ連盟の新しいプログラム「夢を拓く：女子中高生のためのキャリアサポート」と連携し、可能性を秘めた若い女性達が「未来を形作る」「未来を拓く」ためのプログラムとして開催しました。

夢を拓く～DREAM IT, BE IT～をテーマに、会場狭しと参集した4クラブのオブザーバー達が見守る中、16名の女子高校生のエネルギー溢るディスカッションが行われました。前熊本県知事の潮谷義子氏を委員長とする4名のファシリテーターと4クラブの会長により、審査が行われ4名が代表として選ばれました。

8月の九州沖縄大会でも、のびのびと発言し、他県の生徒たちとの親睦・交流を深めてくれることを期待します。

再春荘重症心身障害児(者)病棟 つくし病棟訪問奉仕

SI熊本では30年以上にわたり、毎月第1火曜日に訪問奉仕をしています。新しく明るくなった療育室で、患者の皆様と歌ったり、ゲームをしたり、楽しい時間を過ごします。スタッフの方々の笑顔で看護される姿にはいつも心打たれます。ハンディを持ちながらも懸命に生きている患者の皆様との触れ合いは、私達に勇気と生きる力を与えてくれます。いつまでもお元気でと祈っています。

こんな方たちを 探しています

詳しくはホームページを
ご覧ください

国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞 ●ソロプチミスト夢を生きる賞 クラブ賞

ソロプチミスト日本財団賞

- 女性栄誉賞
- 社会貢献賞
- 社会ボランティア賞
- 学生ボランティア賞
- ソロプチミスト日本財団 女性研究者賞
- ソロプチミスト日本財団 ドリーム賞
- ソロプチミスト日本財団 活動資金援助

お疲れ様でした。(2014年7月～2015年6月)

- 理事会 会長 : 硯川和歌子
会長エレクト : 牧野 智子
副会長 : 大島 純子
R・セクレタリー : 高橋 享子
C・セクレタリー : 西岡東綺子
トレジャラー : 牛島 紀子
A・トレジャラー : 宮岡由香里



- 委員長 奉仕プログラム : 中山 郷子
財務・資金調達 : 清永 和子
メンバーシップ : 金井 朋子
- 広 報 : 塚本 敬子
規約決議・SOLT : 井上真智子
ソロプチミスト日本財団 : 牧 和美

よろしくお願いいたします。(2015年7月～2016年6月)

- 理事会 会長 : 牧野 智子
会長エレクト : 牛島 紀子
副会長 : 牧 和美
R・セクレタリー : 宮岡由香里
C・セクレタリー : 高野 文
トレジャラー : 西岡東綺子
A・トレジャラー : 絹原 美佳
- 理事(1年) : 白瀬貴美子
理事(2年) : 井上真智子



- 委員長 奉仕プログラム : 硯川和歌子
財務・資金調達 : 清永 和子
メンバーシップ : 金井 朋子
- 広 報 : 塚本 敬子
規約決議・SOLT : 梅崎 勝子
ソロプチミスト日本財団 : 武藤 徳子

定例会合: 毎月第3火曜日 10:00～13:00 会場: ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

発行日: 2015年6月30日